



本市の将来都市像は

公明党 神谷 雄三 議員



新曽土地区画整理事業の早期完了を

志政クラブ 石井 民雄 議員

彩湖自然学習センターの活用は

議員 新曽土地区画整理事業は、当初の予定から大きく遅れている。基盤整備は未来の本市への投資であり、早期完了を目指すべきと考える。

市長 同事業は、本市の未来都市を創り出す大重要な事業であるため、可能な限り財源を投じ、できる限り早期竣工を目指して取り組んでいきたい。

議員 都市を語るとき、都市は多面体である。市長は戸田市の自指す都市像を一つに絞って語ろうとすれば、それは何か。

市長 平成21年度施政方針では「オアシスのようないまち」とイメージした。首都に隣接し、水と緑にあふれ、生活の拠点として人々が憩う本市は、まさにふさわしいと思う。

議員 高齢者福祉を充実させることは、重要課題ととらえている。今後も的確かつ迅速に高齢者福祉の充実を図っていく。

市長 設立25年を記念し企画展を開催する予定。要望の高い大型絵本の貸し出しなど貸出業務の充実と分室運営の見直しに

議員 新曽土地区画整理事業は、昔の面影が残り、数多くの野鳥が生息し、また、当地に飛来し、羽を休める様子も見られる。彩湖周辺の豊かな自然を学習教材として活用する取り組みを。

市長 当センターでは、野鳥・植物・昆虫等を対象とした各種講座の開催、市内の小学4年生を中心とした自然体験のできる学習活動に取り組み、年間1800人以上の子どもたちが来館している。

議員 平成20年度末の市債残高は、土地開発公社

議員 本市の高齢者数は、05年からの30年間で2.5倍へ急増すると権威ある機関が予測している。若い街とされてきた本市は、高齢者福祉施設やマンパワーが十分ではない。高齢者の絶対数増と高スピードに、どう備えようとしているか。

市長 設立25年を記念し企画展を開催する予定。要望の高い大型絵本の貸し出しなど貸出業務の充実と分室運営の見直しに

議員 図書館は開館から25周年を迎える。内容の充実はどうか。知の館としてとどまることがなく、ビジネス支援など主体的に動く事業も取り組んではどうか。

市長 トヨコ環の見直しに当たって、川口市の大型商業施設利用者も視野に入れてはどうか。

議員 東循環バス路線の利便性向上を

経済危機に際して市民への安心施策は

平成会 秋元 良夫 議員



▲親子の楽しいひととき…プリムローズにて

議員 百年に一度と言われる世界的な経済危機に際して、市民に安心の気持ちを取り戻すために、いかに取り組むのか。

市長 新年度予算では、子育て家庭支援として、対象年齢を拡大した子ども医療費支給事業の準備や、児童扶養手当と同様の支援を父子家庭に行う児童育成手当給付事業などを実施する。市は、国や県より生活に寄着した住民の声を聞くことがで

議員 経済情勢悪化による税収減により、予算編成が非常に困難な自治体も出てきている中で、本市の財政運営の現状認識と今後の方向は。

市長 景気影響を受けにくく個人市民税・固定資産税が、市税収入の約8

議員 本市で想定される高齢社会の課題整理と準備割を占めており、急激な税収減はないと考えるが、福祉関連経費が増加傾向にあり、施設老朽化に伴う更新など、将来にわたり多額の経費が必要となる。行政評価等による事業の見直し、効率的な行政運営、市税収入確保に努め、財政の健全性を堅持していきたい。

市長 現状の高齢者福祉のあり方では、需要を満たすことや負担、財源に限界が早晩来るのではないかと思われる。新しい地域社会づくりの視点に立って、公私役割を見直し、地域コミュニティ中心の地域特性に合った新しい仕組みの構築が必要と考える。第4次総合振興計画での重点施策として位置づけていきたい。



▲自由に走り回れて“わんダフル”…4月4日、道満グリーンパークにドッグランがオープン

総括質問

総括質問とは、新年度の施政方針または市長就任時に行われる所信表明に対する質問で、2人以上で構成する会派による代表制質問のことです。

今定例会では、3月4日の本会議において、5人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考え方をただしました。

なお、施政方針の内容は、4月1日号の「広報戸田市」に掲載されていますので、あわせてご覧ください。